

自分の力を出す充実感と
友達と生活をする楽しさを味わう5歳児



遊びの中で試す、考える(色水づくり)



思いを実現するために力を合わせる



友だちとつくる課題活動(こいのぼりをつくる)



個の力を出す課題活動



みんなの役に立つこと(当番活動)





カメの世話



5歳児は、自分たちで生活をつくっていきます



学校教育では、**生きる力** を育む



3つの「資質・能力」

「知識及び技能の基礎」

豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりすること。

「思考力、判断力、表現力等の基礎」

気づいたことやできるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりすること

「学びに向かう力 人間性等」

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとすること



幼稚園の生活、すなわち生きる力の基礎を育てるとは、

身近な環境に関わり、興味や関心を広げ
(幼児なりに)疑問をもって解決しようとする。

幼児なりのやり方やペースがあり、
繰り返しいろいろなことを体験してみること

その過程自体を楽しみ、その過程を通して友達や
教師と関わっていくことの中に学びがある。



「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」
を目指して育ちを支えます

健康な
心と体

自立心

協同性

道徳性・
規範意識
の芽生え

社会生活との
関わり

思考力の
芽生え

自然との関わり・
生命尊重

数量・図形・
文字等への
関心・感覚

言葉による
伝え合い

豊かな感性
と表現

